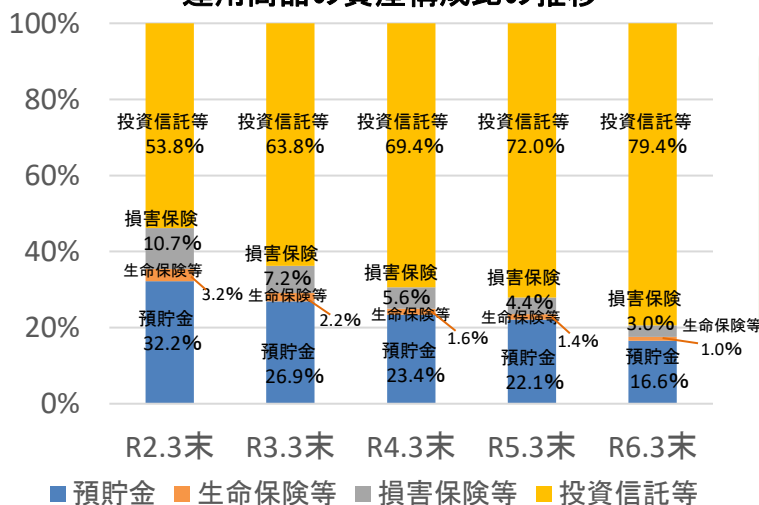


iDeCoの運用先みる資産形成の現状

iDeCo(個人型確定拠出年金制度)は、加入者が自己責任で老後の生活資金を準備していく制度です。掛金、運用益、そして給付を受け取る時に、税制上の優遇措置があるのは、大変魅力的ですが、運用先次第で受け取ることができる金額が大きく変わります。今号は運用先の推移からわかる、「資産形成の現状」をご案内します。

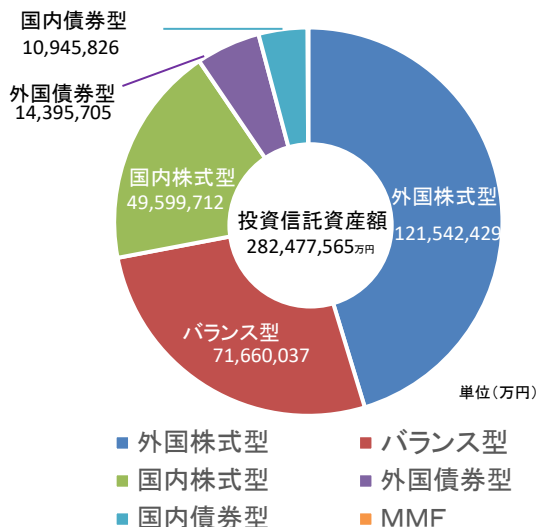
運用商品の資産構成比の推移



左の表は、iDeCo加入者が選択した運用商品の構成比の推移です。令和2年からの4年間で、投資信託の比率は53.8%から79.4%に大きく拡大しました。一方で預貯金の比率は32.2%から16.6%に半減しています。貯蓄から投資の流れが鮮明となりました。

出典:iDeCo公式サイト 国民年金基金連合会 iDeCo(個人型確定拠出年金)の制度の概況 令和6年3月末現在

投資信託の運用商品の選択状況



iDeCoの投資先として拡大してきた投資信託ですが、加入者は具体的にはどんな商品を選択しているのでしょうか？
2023年3月末時点の投資信託の商品割合を見てみましょう。
外国株式、バランス型、国内株式型の3つで全体の85%強を占めている状況です。
債券より株式での運用を選択している加入者が多いようです。

出典:iDeCo公式サイト 統計情報等のお知らせ
運営管理機関連絡協議会「確定拠出年金統計資料」(2023年3月末)

※当資料は、2024年11月現在の税制・税率に基づき作成しております。個別の取扱いにつきましては、お客さまご自身にて所轄の税務署または税理士にご確認ください。

ソニー生命保険株式会社 募集代理店

LCプロ株式会社

山本 勇一郎

ファイナンシャルプランナー(CFP)

1級DCプランナー(企業年金総合プランナー)

キャリアコンサルタント

〒466-0059

名古屋市昭和区福江2-9-33

名古屋ビジネスインキュベータ白金302

会社 052-880-7400

info@lcpro.co.jp

WEBサイト

